

1. 産業文化局長より挨拶

2. 議事

(1) (審議事項) 第2次西宮市働きやすいまちづくりプランについて

【事務局より説明】

以下、質疑応答

【委員の質問や事務局の回答】

Q：パブリックコメントが1件というのは通常なのか。

A：同時期に4つのパブリックコメントがあり、10件、20件と意見があることは少ない。
生活に直結した、例えばごみのことなどは意見が多い。

Q：コンパクトで分かりやすい計画を作成する流れは別の計画を作成する際にも共有されるのか。

A：分厚い計画については厳しいコメントが議員からあり、手に取りやすく、見やすいことがトレンドになると考えられる。しかし、コンパクトにまとめたくてもできないものもあるので、市全体でとなると難しいかと思う。

【委員の意見】

- ・国の支援内容について、施策の具体例が記載されているとよりわかりやすいかと思う。
- ・8050問題について、そういった方向への支援を記載しても良いかと思う。
- ・見てもらえないと意味がないので、広報に力を入れてほしい。
- ・環境のことを考えると計画の概要版も含めて紙で印刷するのは最小限にして、ホームページに掲載すればいいかと思う。

(2) (審議事項) 勤労福祉センターについて

【事務局より説明】

以下、質疑応答

【委員の質問や事務局の回答】

Q：本庁舎周辺公共施設再整備構想に勤労会館が入っているが、勤労会館は建て替えか。

A：将来的に勤労会館・勤労青少年ホームともに廃止の予定である。

Q：勤労青少年ホームが稼働中に勤労会館の改修を行わないのはなぜか。

A：先行予約があるため、難しい。

Q：令和7年度上半期について勤労会館の利用は全くできなくなるのか。

A：工事を行うことにより音が発生する。その音を許容いただける場合、部屋貸しを行うこととする予定である。

Q：勤労会館を改修して器楽室とする予定はないか。

A：市議会に市として器楽室については整備する予定はないという説明を政策局がしている。

Q：勤労青少年ホーム廃止後はどうするのか。

A：松原体育館の避難経路になっているため、勤労青少年ホームを直ちに解体することはできない。勤労会館も将来的に廃止することとなっているが、勤労青少年ホームだけを取り壊すと経費が多くかかることや騒音など周辺環境に及ぼすことから、勤労会館と合わせて取り壊しを検討している。取り壊しまでは資材倉庫にするなど有効活用することを検討したい。

【委員の意見】

- ・人口構造も変わっており、公共施設を縮小していくことは考えないといけないことだと思う。
- ・公共施設の使用料は採算度外視して安くなっているが、勤労会館の値上げについても検討した方が良いと思う。
- ・施設老朽化や稼働率の低迷により勤労青少年ホームの廃止はやむを得ないと考える。